

# 令和5年度 編入学・学士入学試験

## 専門科目：経済学（近代経済学系）

以下のすべての問いに解答しなさい。

[1] 以下の (A) と (B) のすべての問いに答えなさい。

(A) GDP 統計（国民経済計算）について：

(A-1) GDP 統計（国民経済計算）における「三面等価の原則」を簡潔に説明しなさい。

(A-2) 「国内総生産（GDP）」と「国民総所得（GNI）」の違いを簡潔に説明しなさい。

(A-3) 2000 年以降、日本においては「国内総生産（GDP）」よりも「国民総所得（GNI）」の方が一貫して大きく、その差は年々拡大している。その背景について、簡潔に説明しなさい。

(B) 経常収支について：

(B-1) 「経常収支」の定義を述べなさい。

(B-2) 「経常収支」は、「財政収支」と「民間部門の貯蓄投資バランス（民間部門の貯蓄超過）」の合計に一致することを示しなさい。

[2] ある消費者は 1 財と 2 財を消費している。この消費者が 1 財を  $x_1$  単位、2 財を  $x_2$  単位だけそれぞれ消費する時、消費者の無差別曲線は効用関数

$$u(x_1, x_2) = x_1 x_2$$

で表される。1 財の価格が  $p_1$ 、2 財の価格が  $p_2 = 1$ 、消費者の所得が 80 である時、以下の問いに答えよ。ただし作図の際には、横軸を  $x_1$ 、縦軸を  $x_2$  として、 $(x_1, x_2)$  平面上に必要な図を描くこと。

(1) 1 財の価格が  $p_1 = 1$  である時、消費者の効用を最大化させる消費点を A 点として、無差別曲線と予算線とともに描き、A 点での 1 財と 2 財の消費量  $x_1, x_2$  を求めよ。

(2) A 点での (a) 1 財の 2 財に対する限界代替率、および (b) 効用水準をそれぞれ求めよ。

(3) 1 財の価格が  $p_1 = 4$  に上昇する時、消費者の効用を最大化させる消費点を B 点として、無差別曲線と予算線とともに描き、B 点での 1 財と 2 財の消費量  $x_1, x_2$  を求めよ。

(4) 1 財の価格上昇に伴う代替効果を考えるために、1 財の変化後の価格で、変化前と同じ効用水準に保つ予算線を考える（2 財の価格は 1 に固定）。代替効果を満たす消費点を A' 点として、無差別曲線と先の予算線とともに描き、A' 点での 1 財と 2 財の消費量  $x_1, x_2$  を求めよ。

(5) 以上から、1 財は上級財か下級財のどちらと言えるか、その理由とともに説明せよ。